

勉強に、部活動に、中西祭に… 西中の生徒大活躍

夏休みが明け、1か月が経ちました。休み明けすぐに行ったテスト、その後の授業子供たちはよく頑張っています。

また、新人戦に向けどの部活動も新体制で頑張っています。研修大会では女子バレーボール部と女子ソフトテニス部が優勝したという嬉しい話もありました。この調子で中体連まで頑張りたいです。また、他の部活動にも期待します。

嬉しい話

中西祭(体育の部)の前日準備の日、雨のため体育館に集合したのですが、体育館の中がとてもむしむししていました。校長が窓を開け始めたところ、2～3人の3年生男子がサーと走ってきて「開けます。」と小声で言い、窓開けを手伝ってくれました。何でも無い小さなことでしたが、その姿がとても爽やかでとても嬉しく、彼らのことを頼もしく思いました。また、以前には中郷小学校の運動会の時、中郷西中学校の生徒がテントを片付けるのを手伝ってくれたという話も聞いています。先日行われた本校中西祭(体育の部)が終わった後、何人かの高校生がやはりテントを片付けるのを手伝ってくれました。「困っている人がいたら助ける」と

う中西中の教えが定着してきた成果だと感じました。これは、教職員だけでなく、地域の皆様がV.S.活動等をとおして、子供たちを見守り、育ててくださったお陰だと思います。中西中生や卒業生の中にこのような生徒がいることを保護者の皆様、地域の皆様と喜び合いたいと思います。

中西祭(体育の部)

雨で予備日の開催となった中西祭(体育の部)でしたが、好天に恵まれ実施することができました。生徒たちは「さらなる挑戦を今ここに 集いし中西の戦士達」のスローガンのもと、競技に準備等の係に全力で取り組みました。

感動する場面は沢山あったのですが、二つ紹介します。全校



で取り組む「みんなでJUMP(長縄)」は、3年生4クラスは制限時間3分では途切れるクラスが一つもなく、2分間の延長時間での勝負でした。そして何と、全校の1位から4位を3

年生が独占したのです。「さすが」の一言です。クラスみんなで声を掛け合い頑張る姿を1、2年生にしっかりと見せることができました。1、2年生はきっとその格好良さ、素晴らしさに心を動かされ、3年生が見せてくれた中西魂を引き継いでいてくれると思います。(詳細は、中郷西中学校のブログや学年だより等で御覧ください。)

もう一つは「綱引き」で自然に起こった応援です。「綱引き」



↑ 男子を応援している女子は色別対抗で男女別に行われましたが、女子が競技をする時は男子が、男子が競技をする時は女子が一生懸命応援していました。人が人を頑張れと応援する姿、この姿も見てとても清々しく感動します。選手はその応援に心意気で応えます。その心のやりとりがとても素敵でした。結果選手は実力以上の力を発揮したのではないのでしょうか。生徒たちが青春を謳歌している場面の一つでした。

また、中西祭（体育の部）は保護者や地域の皆様にも支えられて大変盛り上がる事ができました。沢山の来賓の皆様がお見えになり、テントの中は一杯でした。PTA種目の「**農兵節**」は今年も生演奏で実施する



ことができ、PTAや地域の皆様に多数参加していただきました。今年は、小中連携を発展させるため、中郷小、長伏小学校の児童にも呼び掛け、参加を促

しました。参加してくれた小学生の皆さんありがとうございました。中郷西中学校で待っています。

PTA 資源回収

10月14日（日）にPTAの廃品回収があります。収入はPTAの特別会計に入れ、合唱コンクールでベルフォーレに行くバス代等、生徒たちのために使わせていただきます。御理解と御協力をお願いいたします。

eライブラリ



今回は8月26日から9月26日までの取組時間が長かった生徒トップ10を紹介します。

第1位 2-3 山本 悠矢 さん
 第2位 2-1 荒井 郁穂 さん
 第3位 2-1 露木 美空 さん
 第4位 2-1 松田 大和 さん
 第5位 3-2 齋藤 巧真 さん
 第6位 1-3 高井 夢月 さん
 第7位 2-1 勝又 優輝 さん
 第8位 1-1 下山 智大 さん
 第9位 3-2 高井 美瑠 さん
 第10位 2-1 栗田 佳奈 さん

eライブラリは簡単な問題だけでなく、過去の入試問題も掲載されており、受験勉強にも十分役に立ちます。有効利用しましょう。また、今年から5教科だけでなく、4教科も掲載されるようになりましたので、再度お知らせします。

平成30年度 全国学力・学習状況調査から（3年生対象に4月17日に実施）

①学力調査について（国語A・B、数学A・B、理科を実施）

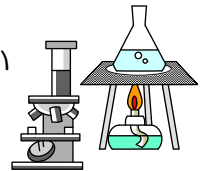
※ A問題は主に「知識」に関する問題、B問題は主に「活用」に関する問題です。理科は区別なし。

・学力調査の平均正答率について

国語A：全国より高く、県よりやや高い 国語B：全国よりやや高く、県と同じくらい

数学A：全国より高く、県よりやや高い 数学B：全国や県より高い

理科：全国より高く、県よりやや高い



・国語の内容と授業改善について（主な内容）

漢字の読み書きは良かったが、「語句の意味」「慣用句の適切な使い方」には課題がある。

→語句の意味を、文脈の中で捉えることをより意識する。その際、慣用句についても知識を広げられるよう配慮する。

・数学の内容と授業改善について

「数と式」「図形」「関数」「資料の活用」の4領域すべてにおいて、県・全国を上回ったが、反比例について、グラフと表を関連付けて理解することや、ひし形についての理解が十分でなかった。

→グラフの特徴と式を関連付けて考察する場面を設定する。

・理科の内容と授業改善について（主な内容）

「物理」「化学」「生物」「地学」の4領域すべてにおいて、県・全国の平均を上回ったが、「化学、生物」分野において、原因や条件を指摘する思考力に課題がある。

→実験や観察の条件設定をする理由や、装置、薬品を使う理由や手順についても丁寧に説明する。また、モデルを使って現象について考えたり、操作の意味を考えさせたりする場面を設定する。

②生徒質問用紙から

・地域の行事やボランティアに参加する、宿題をしていると答えた生徒割合は高いが、規則を守っている、同じ時刻に起きている、自分で計画を立てて勉強している答えた生徒の割合が低い。

→学校では定期テスト対策等をとおして、計画的に勉強することを指導していきます。また、登下校指導等をとおして規則を守る指導をしていきます。御家庭では、是非早寝早起き朝御飯を奨励してください。（規則正しい生活をしている生徒は学力も高くなっています。）生活が不規則になる原因となりえるテレビ、ゲーム、携帯（スマホも含む）の使用について約束をし、守るよう指導してください。